

2018年4月13日

各位

会社名 株式会社 S H I F T
 代表者名 代表取締役社長 丹 下 大
 (コード番号：3697 東証マザーズ)
 問合せ先 経営管理統括部 部長 岡 朋 宏
 (TEL. 03-6809-1165)

2018年8月期第2四半期累計連結業績予想と実績値との差異
 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は2018年1月12日に公表いたしました2018年8月期の第2四半期累計(2017年9月1日から2018年2月28日)連結業績予想と実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績の動向を踏まえ、2018年4月13日開催の取締役会において、通期業績予想を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2018年8月期第2四半期累計期間の連結業績予想数値の差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,600	400	400	270	18 73
今回発表実績(B)	5,800	541	562	340	23 58
増減額(B-A)	200	141	162	70	—
増減率(%)	3.6	35.3	40.6	26.0	—
(参考)前期第2四半期実績 (2017年8月期第2四半期実績)	3,396	74	98	27	1 88

2. 2018年8月期通期の連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,500	900	900	600	41 63
今回修正予想(B)	13,000	1,100	1,100	750	51 93
増減額(B-A)	500	200	200	150	—
増減率(%)	4.0	22.2	22.2	25.0	—
(参考)前期実績 (2017年8月期実績)	8,174	391	440	208	14 49

3. 第2四半期累計期間の連結業績予想数値との差異

当第2四半期累計期間の業績につきましては、注力業界の一つとしていた流通業界での好調な受注環境を受けて着実に収益基盤を拡大させ、予想を上回る売上高（対前年同四半期比70.8%増収）で着地いたしました。

また、上述の増収に加え、売上高1,000億円に向けたギアチェンジとなる「SHIFT'300」で掲げている経営管理体制の強化により、予想を上回る営業利益（対前年同四半期比626.8%増）、経常利益（対前年同四半期比472.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益（対前年同四半期比1,154.9%増）となりました。

4. 通期の連結業績予想修正の理由

今後の事業展開については、当第2四半期累計期間の実績及び足元の業績動向から、好調に推移するものと予想しております。

前連結会計年度より、IT投資規模が大きい金融業・流通業を主な注力業界と定めて人材の強化・育成を行うことで、顧客との長期的な関係構築が進み、当期中の取引規模の増大がより顕在化してまいりました。加えて「SHIFT'300」で掲げている各施策に対する積極的な投資を継続させていくことで、さらなる成長を実現させてまいります。

こうした状況を踏まえ、2018年8月期通期における売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の予想は前回の見込みを上回る見通しとなりました。

※上記の予想は、本資料の日付時点において入手可能な情報による判断及び仮定を前提にしており、実績の業績は今後様々な要因により当該予想値と異なる結果となる可能性があります。

以上